



ファンドの概要

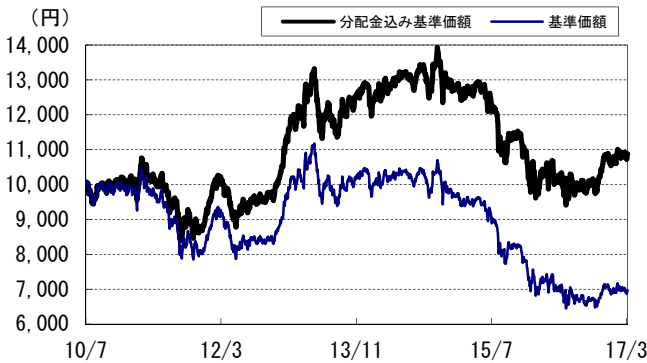
設定日 2010年7月30日  
 償還日 2017年4月20日  
 決算日 原則毎月17日  
 分配時期 決算日毎

ファンドの特色

1. 債券70%、株式30%を基本組入比率として、債券部分で安定した収益を享受しつつ、株式部分で値上がり益を追求することにより、中長期的な信託財産の成長をめざします。
2. 次世代を担う分野として長期的な成長が期待される、世界の環境分野に投資を行います。
3. 原則として、毎月、安定した収益分配を行なうことをめざします。

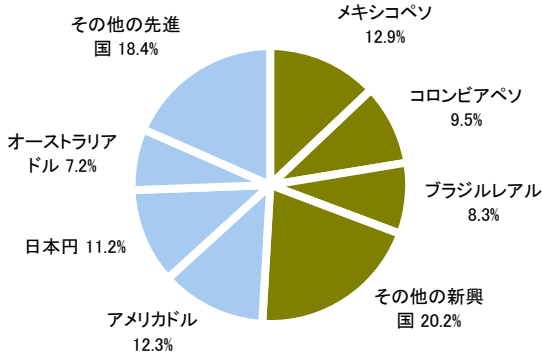
運用実績

＜基準価額の推移グラフ＞



※分配金込み基準価額は当ファンドに、分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものと計算した理論上のものである点にご留意下さい。  
 ※基準価額は、信託報酬（後述の「手数料等の概要」参照）控除後の値です。信託報酬の詳細につきましては、後述の「手数料等の概要」をご覧ください。  
 ※グラフおよびデータは過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

＜通貨別構成比＞



※各運用会社から提供されたデータをもとに計算した概算値です。

※当レポートでは基準価額および分配金を1万口当たりで表示しています。  
 ※当レポートのグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。  
 ※当レポート中の各数値は四捨五入して表示している場合がありますので、それを用いて計算すると誤差が生じることがあります。

基準価額 : 6,971円  
 純資産総額 : 3.27億円

＜基準価額の騰落率＞

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
0.38%	0.90%	9.26%	2.74%	-15.04%	8.78%

※基準価額の騰落率は、分配金（税引前）を再投資し計算しています。

＜分配金実績（税引前）＞

設定来合計	直近12期計	16-4-18	16-5-17	16-6-17	16-7-19	16-8-17
3,900円	600円	50円	50円	50円	50円	50円
16-9-20	16-10-17	16-11-17	16-12-19	17-1-17	17-2-17	17-3-17
50円	50円	50円	50円	50円	50円	50円

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

＜資産構成比＞

エコロジー・ボンド・ファンド クラスA	68.2%
JB エナジー・トランジション・ファンド JPYクラス	11.8%
SAM ウォーター ファンド	12.1%
生物多様性ファンド（適格機関投資家専用）	4.8%
現金その他	3.1%

＜基準価額騰落の要因分解（月次）＞

前月末基準価額	6,994円	
当月お支払いした分配金	-50円	
要因	エコロジー・ボンド・ファンド クラスA	43円
	JB エナジー・トランジション・ファンド JPYクラス	-29円
	SAM ウォーター ファンド	19円
	生物多様性ファンド（適格機関投資家専用）	1円
	その他	-7円
当月末基準価額	6,971円	

※上記の要因分解は、概算値であり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。傾向を知るための参考値としてご覧ください。

運用コメント

※運用方針等は作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

当月の基準価額の騰落率はプラスとなりました。

当月は組み入れている4つのファンドのうち、「エコロジー・ボンド・ファンド クラスA」、「SAM ウォーター ファンド」、「生物多様性ファンド」がプラスに寄与したため、基準価額は値上がりしました。今後は繰上償還（2017年4月20日）に向けて、組入資産の資金化を図る方針でございます。なお、償還を迎えるまでの期間、基準価額は市況動向等の理由により変動いたしますので、ご承知おき下さい。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。  
 ■当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

## エコロジー・ボンド・ファンド クラスA

※日興アセットマネジメント ヨーロッパ リミテッドより提供された情報です。



※上記データは、グリーンバランスファンドの基準価額算出に用いた、エコロジー・ボンド・ファンド クラスAの基準価額です。  
 ※グラフおよびデータは過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

## ＜基準価額の騰落率＞

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
0.91%	2.63%	10.02%	1.82%	-16.94%

※基準価額の騰落率は、分配金を再投資し計算しています。

## ＜外国通貨別構成比上位10通貨＞

通貨	比率	通貨	比率
メキシコペソ	18.9%	トルコリラ	9.1%
コロンビアペソ	13.9%	ロシアルーブル	8.5%
ブラジルリアル	12.2%	イギリスポンド	5.3%
南アフリカランド	11.9%	ノルウェークローネ	3.9%
オーストラリアドル	10.0%	アメリカドル	3.0%

※比率は当外国投資信託の純資産総額比です。

## ＜ポートフォリオの特性値＞

平均最終利回り	6.34%
平均直接利回り	6.84%
平均デュレーション	4.10年
平均残存期間	5.07年
組入債券の銘柄数	15銘柄

※利回りは、個別債券および短期金融資産について加重平均したものです。  
 ※最終利回りは、債券および短期金融資産を満期まで保有した場合の利回りです。  
 ※利回りは将来得られる期待利回りを示すものではありません。

## ＜公社債種別構成比＞

国債	11.0%
政府機関債	
政府保証債	
国際機関債	84.9%
その他	4.1%
環境関連債券	62.2%

※比率は当外国投資信託の純資産総額比です。

## ＜格付別構成比＞

Aaa	95.9%
Aa	0.0%
A	0.0%
Baa以下	0.0%
平均格付	Aaa

※比率は当外国投資信託の純資産総額比です。  
 ※格付はMoody's、S&Pのうち、高い格付を採用しています。  
 ※平均格付とは、データ基準日時点で当外国投資信託が保有している有価証券などに係る信用格付を加重平均したものであり、当外国投資信託に係る信用格付ではありません。

## 運用コメント

※運用方針等は作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

## ◎運用概況

当月の基準価額は上昇しました。投資対象通貨は円に対して強弱まちまちでしたが、メキシコ、ロシア、南アフリカなどが相対的に好調でした。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。  
 ■当資料は、投資者の皆様にご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

JB エナジー・トランジション・ファンド JPYクラス

※GAM インベストメント マネジメント (スイス) リミテッドより提供された情報です。



※上記データは、グリーンバランスファンドの基準価額算出に用いた、JB エナジー・トランジション・ファンド JPYクラスの基準価額です。  
※グラフおよびデータは過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

＜国別構成比上位10カ国＞

国名	比率
アメリカ	40.1%
カナダ	32.5%
ノルウェー	6.4%
中国	3.9%
イタリア	3.9%
オーストラリア	2.7%
韓国	2.3%
スペイン	2.1%
オーストリア	2.0%
イスラエル	1.8%

＜テーマ別構成比＞

テーマ	比率
新技術	32.0%
資源	21.3%
風力発電	14.9%
効率輸送	8.0%
天然ガス	6.8%
パイプライン&ストレージ	5.0%
電力供給	4.5%
エネルギー効率化	3.4%
太陽光	1.8%
燃料電池/小規模発電	1.3%

※比率は当外国投資信託の純資産総額比です。

＜基準価額の騰落率＞

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
-3.47%	-8.84%	7.03%	5.64%	-32.65%

※基準価額の騰落率は、分配金を再投資し計算しています。

＜株式組入上位10銘柄＞ (銘柄数: 56銘柄)

順位	銘柄	国	テーマ	比率
1	DIAMONDBACK ENERGY INC	アメリカ	資源	3.0%
2	SCORPIO TANKERS INC	アメリカ	パイプライン&ストレージ	2.9%
3	SECURE ENERGY SERVICES INC	カナダ	新技術	2.8%
4	GULFPORT ENERGY CORP	アメリカ	資源	2.8%
5	GOLAR LNG LTD	ノルウェー	天然ガス	2.7%
6	ALBEMARLE CORP	アメリカ	効率輸送	2.6%
7	US SILICA HOLDINGS INC	アメリカ	新技術	2.5%
8	CANADIAN ENERGY SERVICES & T	カナダ	新技術	2.4%
9	PRYSMIAN SPA	イタリア	電力供給	2.4%
10	WEATHERFORD INTERNATIONAL PL	アメリカ	新技術	2.3%

※比率は当外国投資信託の純資産総額比です。

※個別銘柄の取引を推奨するものではありません。

※上記銘柄については将来の組み入れを保証するものではありません。

運用コメント

※運用方針等は作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

◎運用概況

当月、世界の株式市場は上昇しました。世界のマクロ経済の見通しが比較的良好になっていることが追い風になっています。

原油価格に対する投資家心理が一転し、懐疑的な見方が浮上したことから、エネルギー関連株式のパフォーマンスは世界の株式市場を下回りました。

当月の投資行動としましては、ファンダメンタルズを慎重に検討し、電気自動車関連銘柄に積極姿勢で臨みました。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。  
■当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

## SAM ウォーター ファンド

※ロベコSAMより提供された情報です。



※上記データは、グリーンバランスファンドの基準価額算出に用いた、SAM ウォーター ファンドの基準価額です。  
 ※グラフおよびデータは過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

## ＜基準価額の騰落率＞

1か月	3か月	6か月	1年	3年
2.17%	3.21%	11.10%	9.58%	21.76%

※基準価額の騰落率は、分配金を再投資し計算しています。

## ＜株式組入上位10銘柄＞（銘柄数：71銘柄）

	銘柄	通貨	業種	投資分野	比率
1	Veolia Environnement SA	ユーロ	公益	水関連の公益事業	5.4%
2	Suez	ユーロ	公益	水関連の公益事業	5.3%
3	Danaher Corp	アメリカドル	ヘルスケア	水質の管理・分析	4.9%
4	Pentair PLC	アメリカドル	資本財	水処理機器・化学薬品	4.4%
5	United Utilities Group PLC	ポンド	公益	水関連の公益事業	4.4%
6	American Water Works Co Inc	アメリカドル	公益	水関連の公益事業	4.3%
7	Geberit AG	スイスフラン	資本財	水インフラの整備・資材	4.3%
8	Severn Trent PLC	ポンド	公益	水関連の公益事業	4.2%
9	Xylem Inc/NY	アメリカドル	資本財	水処理機器・化学薬品	3.6%
10	Guangdong Investment Ltd	香港ドル	公益	水関連の公益事業	2.6%

※比率は当外国投資信託の純資産総額比です。

※個別銘柄の取引を推奨するものではありません。

※上記銘柄については将来の組み入れを保証するものではありません。

## ＜株式組入上位5カ国＞

	国名	比率
1	アメリカ	39.8%
2	イギリス	14.7%
3	フランス	11.1%
4	スイス	7.2%
5	中国	7.0%

※比率は当外国投資信託の純資産総額比です。

## ＜投資分野別構成比＞

投資分野	比率
水処理機器・化学薬品	20.4%
水インフラの整備・資材	18.3%
水質の管理・分析	25.8%
水関連の公益事業	35.5%

※比率は対組入株式時価総額です。

## 運用コメント

※運用方針等は作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

## ◎運用概況

当月、世界の株式市場は上昇しました。世界のマクロ経済の見通しが比較的良好になっていることが追い風になっています。

水関連セクターについてですが、フランスの公益関連株Suezから大きなニュースが飛び出しました。General Electricから工業用水処理事業を買収するとの発表がそれで、この取引により、Suezは工業用水処理業界でトップクラスの企業になると見込まれています。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

生物多様性ファンド（適格機関投資家専用）

※三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社より提供された情報です。

＜分配金込み基準価額の推移＞



※上記データは、グリーンバランスファンドの基準価額算出に用いた、生物多様性ファンド（適格機関投資家専用）の基準価額です。  
 ※グラフおよびデータは過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

＜国内株式組入上位5業種＞

	業種	比率
1	電気機器	13.8%
2	化学	10.3%
3	銀行業	6.8%
4	卸売業	5.7%
5	医薬品	5.4%

※比率は当投資信託のマザーファンドの純資産総額比です。

＜基準価額の騰落率＞

1か月	3か月	6か月	1年	3年
0.39%	2.71%	17.54%	16.57%	32.41%

※基準価額の騰落率は、分配金を再投資し計算しています。

【ご参考：組入候補銘柄抽出の際の着目点】

生物多様性保全に資する技術・サービスを提供し、事業機会拡大が期待される企業  
 事業活動が生物多様性に及ぼす影響を緩和させることに積極的に取り組む企業  
 生物多様性を保全するためのアクションプラン等長期目標を設定している企業

＜株式組入上位10銘柄＞（銘柄数 57銘柄）

	銘柄	業種	比率
1	信越化学工業	化学	5.2%
2	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	4.5%
3	日立製作所	電気機器	4.1%
4	デンソー	輸送用機器	4.0%
5	MS&ADインシュアランスグループホールディングス	保険業	3.8%
6	オリックス	その他金融業	3.5%
7	KDDI	情報・通信業	3.5%
8	武田薬品工業	医薬品	3.5%
9	新日鐵住金	鉄鋼	3.5%
10	豊田通商	卸売業	3.2%

※比率は当投資信託のマザーファンドの純資産総額比です。

※個別銘柄の取引を推奨するものではありません。

※上記銘柄については将来の組み入れを保証するものではありません。

運用コメント

※運用方針等は作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

◎運用概況

生物多様性の保全と持続的な利用に積極的に取り組む企業を選定し、時価総額や流動性などを考慮した投資比率でポートフォリオを構築しています。

当月は、特に銘柄の入れ替えは行ないませんでした。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。  
 ■当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

## ■お申込みメモ

## ※現在、ご購入の申込受付は停止しております。

- 商品分類 : 追加型投信ノ内外ノ資産複合
- ご購入単位 : 購入単位につきましては、販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。
- ご購入価額 : 購入申込受付日の翌営業日の基準価額
- ご購入不可日 : 購入申込日が英国証券取引所の休業日、ニューヨーク証券取引所の休業日、ロンドンの銀行休業日、ニューヨークの銀行休業日、チューリッヒの銀行休業日、ケイマンの銀行休業日、ルクセンブルグの銀行休業日のいずれかに当たる場合、ないし、購入申込日の翌営業日がルクセンブルグの銀行休業日に当たる場合は、購入のお申込みの受付は行ないません。  
詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
- 信託期間 : 2017年4月20日まで (2010年7月30日設定)
- 決算日 : 毎月17日 (休業日の場合は翌営業日)
- 収益分配 : 毎決算時に、分配金額は、委託会社が決定するものとし、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。  
※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- ご換金価額 : 換金請求受付日の翌営業日の基準価額
- ご換金不可日 : 換金請求日が英国証券取引所の休業日、ニューヨーク証券取引所の休業日、ロンドンの銀行休業日、ニューヨークの銀行休業日、チューリッヒの銀行休業日、ケイマンの銀行休業日、ルクセンブルグの銀行休業日のいずれかに当たる場合、ないし、換金請求日の翌営業日がルクセンブルグの銀行休業日に当たる場合は、換金請求の受付は行ないません。  
詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
- ご換金代金のお支払い : 原則として、換金請求受付日から起算して8営業日目からお支払いします。
- 課税関係 : 原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。  
※課税上は、株式投資信託として取り扱われます。  
※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。  
※配当控除の適用はありません。  
※益金不算入制度は適用されません。

## ■手数料等の概要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

<お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

- 購入時手数料 : 購入時手数料率は、3.24% (税抜3.0%) を上限として販売会社が定める率とします。  
※分配金再投資コースの場合、収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。

《ご参考》

(金額指定で購入する場合)

購入金額に購入時手数料を加えた合計額が指定金額 (お支払いいただく金額) となるよう購入口数を計算します。

例えば、100万円の金額指定で購入する場合、指定金額の100万円の中から購入時手数料 (税込) をいただきますので、100万円全額が当ファンドの購入金額とはなりません。

※上記の計算方法と異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

(口数指定で購入する場合)

例えば、基準価額10,000円のときに、購入時手数料率3.24% (税込) で、100万口ご購入いただく場合は、次のように計算します。

購入金額 = (10,000円 / 1万口) × 100万口 = 100万円、購入時手数料 = 購入金額 (100万円) × 3.24% (税込) = 32,400円となり、購入金額に購入時手数料を加えた合計額103万2,400円をお支払いいただくこととなります。

換金手数料 : ありません。

信託財産留保額 : ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく (ファンドから支払われる) 費用>

信託報酬 : 純資産総額に対して年率1.57187% (税抜1.484750%) 程度を乗じて得た額が実質的な信託報酬となります。

信託報酬の内訳は、当ファンドの信託報酬率 (年率) 1.13724% (税抜1.053%)、投資対象とする投資信託証券の組入れに係る信託報酬率 (年率) 0.43463% (税抜0.43175%) 程度\*となります。なお、投資対象とする投資信託証券の信託報酬率 (年率) は、「エコロジー・ボンド・ファンドクラスA」を70%、「JB エナジー・トランジション・ファンド JPYクラス」および「SAM ウォーター・ファンド」をそれぞれ12.5%、「生物多様性ファンド (適格機関投資家専用)」を5%組み入れると想定した場合の概算値です。

\*この他に、投資対象とする「SAM ウォーター・ファンド」においては、固定報酬がかかります。

その他費用 : 目論見書などの作成・交付にかかる費用および監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。

組入る有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などについては、その都度、信託財産から支払われます。

※組入る有価証券の売買委託手数料などは、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことはできません。

※当ファンドの手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書 (交付目論見書) をご覧ください。

## ■委託会社、その他関係法人

- 委託会社 : 日興アセットマネジメント株式会社
- 受託会社 : 三井住友信託銀行株式会社
- 販売会社 : 販売会社については下記にお問い合わせください。  
日興アセットマネジメント株式会社  
[ホームページ] <http://www.nikkoam.com/>  
[コールセンター] 0120-25-1404 (午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

**■お申込みに際しての留意事項****○リスク情報**

投資者の皆様のご投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者（受益者）の皆様へ帰属します。なお、当ファンドは、預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式および債券を実質的な投資対象としますので、株式および債券の価格の下落や、株式および債券の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。

**【価格変動リスク】**

- 株式の価格は、会社の成長性や収益性の企業情報および当該情報の変化に影響を受けて変動します。また、国内および海外の経済・政治情勢などの影響を受けて変動します。ファンドにおいては、株式の価格変動または流動性の予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。
- 公社債は、金利変動により価格が変動するリスクがあります。一般に金利が上昇した場合には価格は下落し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。ただし、その価格変動幅は、残存期間やクーポンレートなどの発行条件などにより債券ごとに異なります。
- 新興国の株式および債券は、先進国の株式および債券に比べて価格変動が大きくなる傾向があり、基準価額にも大きな影響を与える場合があります。

**【流動性リスク】**

- 市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。
- 新興国の株式および債券は、先進国の株式および債券に比べて市場規模や取引量が少ないため、流動性リスクが高まる場合があります。

**【信用リスク】**

- 投資した企業の経営などに直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合には、ファンドにも重大な損失が生じるリスクがあります。デフォルト（債務不履行）や企業倒産の懸念から、発行体の株式などの価格は大きく下落（価格がゼロになることもあります。）し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。
- 公社債および短期金融資産の発行体にデフォルト（債務不履行）が生じた場合またはそれが予想される場合には、公社債および短期金融資産の価格が下落（価格がゼロになることもあります。）し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。また、実際にデフォルトが生じた場合、投資した資金が回収できないリスクが高い確率で発生します。
- 新興国の債券は、先進国の債券に比べて利回りが高い反面、価格変動が大きく、デフォルトが生じるリスクが高まる場合があります。

**【為替変動リスク】**

- 外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。
- 一般に新興国の通貨は、先進国の通貨に比べて為替変動が大きくなる場合があります。

**【カントリー・リスク】**

- 投資対象国における非常事態など（金融危機、財政上の理由による国自体のデフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争など）を含む市況動向や資金動向などによっては、ファンドにおいて重大な損失が生じるリスクがあり、投資方針に従った運用ができない場合があります。
- 一般に新興国は、情報の開示などが先進国に比べて充分でない、あるいは正確な情報の入手が遅延する場合があります。

※ファンドが投資対象とする投資信託証券は、これらの影響を受けて価格が変動しますので、ファンド自身にもこれらのリスクがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

## ○その他の留意事項

- ・当資料は、投資者の皆様にご理解を高めることを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- ・当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ・投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- ・投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認ください。お客様ご自身でご判断ください。

設定・運用は 日興アセットマネジメント株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第368号  
 加入協会：一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会  
 日本証券業協会

## 投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会				
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長（登金）第649号	○	○	○	



## 収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

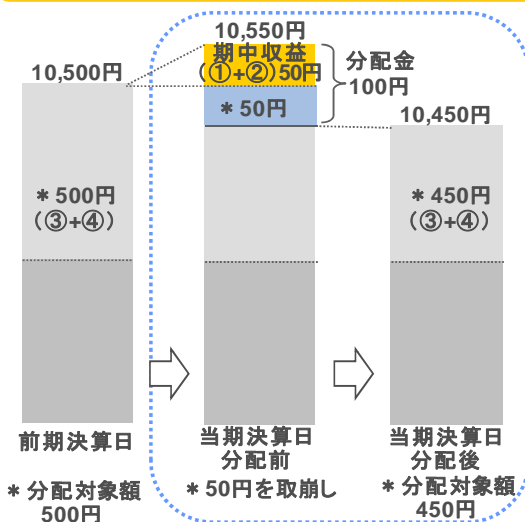
### 投資信託で分配金が支払われるイメージ



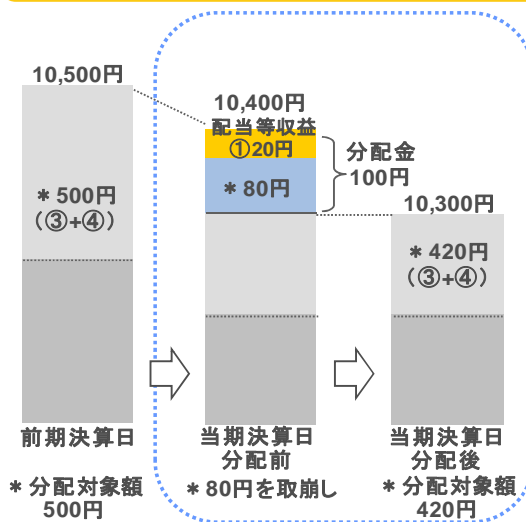
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

### 計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

#### 前期決算から基準価額が上昇した場合



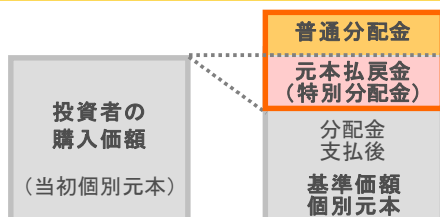
#### 前期決算から基準価額が下落した場合



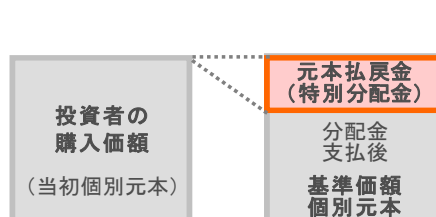
(注)分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。  
※上記はイメージであり、将来の分配金の支払いおよび金額ならびに基準価額について示唆、保証するものではありません。

- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

#### 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



#### 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

**普通分配金** : 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。  
**元本払戻金 (特別分配金)** : 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。